ICAM エステティック部門 マスターエステティシャンライセンス受験案内

■ ライセンス種別と試験課目

試験名	試験科目
ICAM エステティック部門 マスターエステティシャン	□ 筆記　60 分 □ 実技　150 分　（コンサルテーション・プレゼンテーション含） ※論文　当日提出

■ 費用

認定資格名	受験料	認定登録料・証書発行料
マスターエステティシャン	27,500 円（税別 25,000 円）	33,000 円（税別 30,000 円）

※ICAM メンバーシップ（会員）のご登録が必須になります。
※マスターエステティシャンは、上位資格取得者のみに付与される ICAM オジリナルピンバッジ（資格章）を
身に着けることができます。（任意）2,200 円〔税込〕

■ 必要資格

□ ICAM メンバーシップ（会員）に登録している者
□ 下記いずれかに該当する者
① 実務経験 4 年以上を有する
② JEEC 合格者は実務経験 3 年以上を有する
③ ICAM 認定校において 1200 時間のカリキュラムを履修・修了

■ 試験会場

	実施日	会場
東京	2027 年 3 月　5 日(金)	**ICAM オープン試験 東京会場** 東京都内（※現在調整中）
名古屋	2027 年 3 月 19 日(金)	**グラサアカデミー名古屋校** 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 3-5-21　錦 HOTEI ビル 5F TEL：052-957-1877
大阪	2027 年 3 月 17 日(水) ～18 日(木)	**ICAM オープン試験 大阪会場** 大阪府大阪市（※現在調整中）
熊本	2027 年 3 月 25 日(木)	**グラサアカデミー熊本校** 〒860-0807 熊本県熊本市中央区下通 2-3-1　エスキュービック 5F TEL：096-211-1500

※詳しいタイムスケジュールは、受験者の人数によって決定いたしますので、受験票をご確認ください。

■ 試験内容

（1）提出課題：論文（1000 文字程度）

（2）筆記：６０分

①出題傾向：四択・用語選択・穴埋め・〇×・記述　問題数　約 30 問

②出題内容：エステティック概論・関連法規・カウンセリング・皮膚科学・解剖生理学・栄養学・衛生学
化粧品学・電気学・毛髪学・実技理論

（3）実技：150 分（コンサルテーション・シート記入・プレゼンテーション等の時間を含む）
※150 分終了後に審査のための時間あり

試験科目：フェイシャルおよびボディトリートメント
（コンサルテーション・シート記入・プレゼンテーション等を含む）

＜フェイシャル＞　（トリートメントプランに基づいたフェイシャルコース）

・クレンジング後にスキンチェック、コンサルテーション＆プレゼンテーションを行う
・モデルの肌状態に合わせてディープクレンジングの方法を選択する
・美容機器を 1 種必ず取り入れること
・モデルに適した応用テクニックを入れる（手技・化粧品など）
・ディープクレンジング、パック：塗布範囲は顔と首（鎖骨は含まれない）
・パックは必ず 1 種以上行う（必要に応じて ODT 法も可・貼付タイプのみは不可）
・フェイシャルマッサージ：デコルテ、首、顔
※基本６手技（軽擦法、強擦法、揉捏法、打法、振動法、圧迫法）等の手技を用いて課題に沿って選択し、フェイシャルマッサージを組み立てる

◆チェックポイント

1. スキンタイプ・スキントラブルに適したトリートメントの組み立てとテクニック
①アドバンストエステティシャンのチェックポイントが含まれる
②強弱・リズム・肌別手技の正確さと適合性
③時間配分
④モデルの肌状態とトリートメント内容の整合性

2. 化粧品や美容機器の選択と使用方法

3. コンサルテーション・シート（カルテ）記入
①スキンチェック、コンサルテーションからトリートメントプランを組み立て記入
②選択した化粧品の特徴成分や効果、ホームケアアドバイス等を記入

＜ボディ＞　（トリートメントプランに基づいたボディコース）

・ボディマッサージ（20 分程度）スペシャルケア（応用テクニック）
・基本６手技（軽擦法、強擦法、揉捏法、打法、振動法、圧迫法）など様々な手技を用いて
モデルの状態を考慮し組み立てる。
・スペシャルケア（応用テクニック）は、モデルに適した美容機器・化粧品などを 1 種以上入れる

◆チェックポイント

1. モデルの状態に適したトリートメントの組み立てとテクニック
①アドバンストエステティシャンのチェックポイントが含まれる
②強弱・リズム・手技の正確さと適合性
③時間配分
④モデルの状態とトリートメント内容の整合性

2. 化粧品や美容機器の選択と使用方法

3. コンサルテーション・シート（カルテ）記入
①ボディチェック、コンサルテーションからトリートメントプランを組み立て記入
②選択した美容機器・化粧品の特徴や効果、ホームケアアドバイス等を記入

※モデルについて

フェイシャル試験の際は必ずメイクをしてください。
ファンデーション、口紅、アイシャドウ、マスカラ、アイライン、チーク必須
アクセサリー、コンタクトは事前に外しておいてください。

【モデルになれない方】
アートメイクをされている方
まつ毛エクステンションをされている方
極度の敏感肌、感染症などトリートメントに支障をきたす恐れのある方

■ 準備物（受験者が持参）• 服装

1. 実技試験準備物

①化粧品：クレンジング料、ディープクレンジング料、マッサージ料、パック料、化粧水、乳液、美容液、クリームなどモデルの状態を想定した上で、必要な化粧品、美容機器、備品類一式全てご持参ください。

＊ディープクレンジング料：粒子有り（ゴマージュ可）粒子無しのクリームタイプ
＊パック料：拭き取りが必要なタイプ（クリーム・ジェル・ペースト・ピールオフなど）
→ 塗布や拭き取りが確認できる形状のもの（貼付タイプのみ使用不可）
＊マッサージ用化粧品：オイル、ジェル、クリームなど。
＊ポイントメイク用クレンジング料など（必要に応じて準備）
＊使用する美容機器に必要な化粧品
＊化粧品は全成分表示があるもの

②備　品：シーツ類、タオル（必要枚数）、ターバン（タオルターバン可）、コットン、ハケ類、ボール、シャーレ（ガラス容器など）、スパチュラ、精製水入れ、スポンジ類
モデル用スリッパ、ガウン、ペーパーショーツ、ティッシュ、トレイ、綿棒、容器類など実技に必要な備品一式

③美容機器：詳しくは ICAM JAPAN までお問合せください。

④その他：消毒液、マスク、クリップボード、筆記用具、電卓
※受験者はマスクを着用すること。
※マスクは、不織布などのディスポーザブルタイプ(使い捨て)のものを使用すること。

シーツ類：柄物不可、汚れ、ほつれのない清潔な物、色指定はなし（白が望ましい）
ベッドメイキングに決まりはありません。
シーツ、上掛け、タオルケットなど必要に応じてご持参ください。

フェイスタオル類：柄物不可、色指定無し（白が望ましい）、汚れのない清潔な物。

拭き取り：コットン、スポンジ、スポンジチーフなど日常使用されているものをご持参ください。

2. 服装

実技が行える服装・シューズ

3. その他

筆記用具・受験票

4. 会場準備物

ベッド・ワゴン・スツール・ゴミ箱・ホットキャビ・純水器・会場用時計・ボディ用美容機器
フェイシャル用複合機（スチーマー、吸引など） ※会場により異なる

■ ライセンス受験から取得までの流れ

1. ICAM ライセンス受験案内（本書）をよくご確認ください。

2. 受験をご希望の場合は、ICAM JAPAN ホームページより、「ICAM メンバーシップ入会申請書」および「ICAM ライセンス試験受験願書」をダウンロードし、必要事項を漏れなくご記入ください。
また、指定の口座に「ライセンス受験料」と「メンバー入会費」をお振込みください。
※すでに ICAM メンバーの方は、「入会申請書」の提出は必要ありません。

3. 2.の書類は、期日迄に下記（ICAM JAPAN 事務センター）へご送付ください。

4. ライセンス試験日のおよそ 3 週間前に「受験票」が ICAM より届きます。こちらで日時・会場等ご確認ください。

5. 当日は ICAM 試験官および ICAM 関係者の指示に従い、受験してください。

6. 試験後、約 3 週間で合否通知が郵送されます。合格の場合は、認定登録料・証書発行料の案内が同封されておりますので、期日までに納付してください。
※マスターエステティシャンは、上位資格取得者のみに付与される ICAM オジリナルピンバッジ（資格章）を身に着けることができます。（2,200 円/税込）

7. 発行料納付後より発行の手続きになりますので、およそ 1 ヶ月でご自宅にお届け致します。

■ お問い合わせ/ライセンス受験願書・メンバー入会申請書ご送付先

【お問い合わせ】

一般財団法人 ICAM JAPAN 試験課

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷 3-1-1 PMO 渋谷Ⅱ 2F
TEL：03-6438-0076

【送付先】

ICAM JAPAN 事務センター

〒720-0045
広島県福山市宝町 1-1-205
TEL：03-6438-0076

ライセンス試験 タイムスケジュール（一例）

＜マスターエステティシャン＞

注意）下記タイムスケジュールは、受験者数により変動が生じます。
より正確なタイムスケジュールは、「受験票」に記載されていますので必ずご確認ください。

時 間	内 容
12：00 ～ 13：00	**会場入り** *実技試験準備 *控室で着替えを済ませた後、実技試験準備を行ってください。 *会場担当者が「ベッド番号札」を配布致します。
13：00 ～ 14：00	**筆記試験（60 分）** *筆記試験開始 5 分前には必ず着席してください。 *テキスト・ノート等は、試験開始 5 分前には片付けてください。
14：00 ～ 14：30	**（休憩・片付け）** ＊実技試験の最終準備を行ってください。
14：30 ～ 17：00	**実技試験（150 分）** *実技試験開始 5 分前には、モデルと共に待機してください。 *試験官の合図で試験開始となります。 *150 分の中で、試験科目を終了してください。 （フェイシャル・ボディ〔コンサルテーション・プレゼンテーション含〕） *試験開始後は、控室に戻ることはできません。
17：00 ～	**試験終了** ＊片付けを行ってください。

■諸注意

荷物に関する諸注意

・荷物は必ず試験前日午後指定で、発送してください。
・元払い伝票にて発送、赤で目立つように「ICAM 実技試験荷物」「割れ物注意」を明記のこと
・荷物の返送は、会場にて着払伝票をお渡しします。
・荷物の梱包は、液体などが漏れないように注意してください。
・梱包用ガムテープをご持参ください。

その他の諸注意

・昼食は所定の場所でお願い致します。
・会場敷地内は禁煙になります。
・その他、不明な点があれば担当試験官にお尋ねください。
・試験会場内では、携帯電話は必ずマナーモードに設定してください。
・試験中、携帯電話を時計として使用することは認めません。